

山と海、そして人が織りなすまちづくりを共に。

熊本市西区 かわち 河内・よしの 芳野校区

2名!

# 地域おこし協力隊 募集

申込締切

2023年6月30日(必着!)

活動内容

空き家対策、地域の魅力発信、地域活動支援、  
農漁業等活動支援、地域活性化 など

募集概要

応募時点において、熊本市を除く政令指定都市もしくは三大都市圏（条件不利地域を除く）に住居登録がある方など。

活動期間：2023年8月1日～2024年3月31日※最長3年

謝礼：月額230,000円（委嘱）

お問合せ

くまもと地域おこし協力隊ネットワーク

お申込み

info.kumamoto@chiikiokoshi.org

申込みQRコード



山肌を覆いつくすみかんの段々畑と、寄り添うように建ち並ぶ家、そして有明海。河内・芳野校区は、自然豊かで美しい地域です。なにより自慢したいのは、まちづくりに思いを寄せる住民たちのこと。「この人に会いに行きたい」と思わせてくれる、魅力的な人がたくさん!

住民や行政と一緒にさまざまな課題に取り組む「地域おこし協力隊」を募集します。

おためし協力隊ツアーも開催  
活動地区の視察や地域住民との交流ツアーを実施!

2023年6月22日～24日

応募に関する詳細はコチラでcheck▶



熊本市西区 河内・芳野ってこんなところ！

金峰山と有明海に囲まれた山間部



河内・芳野住人からのメッセージ

気負わずに楽しんで！  
たくさん話しましょう。



猿渡洋一さん

30歳を機に家族を伴ってUターン。  
海際にある河内校区で、海苔の養殖・加工を  
生業としています。

河内  
校区

3代続く海苔生産者。創業者である97歳の祖父も一緒に、家族で仕事をしています。河内の海苔は、干満差によって天日を浴びることによって味が凝縮されます。波の穏やかな内海での養殖のため、やわらかな食感に仕上がります。河内の魅力は「いい意味での田舎」かな。海、山、川が揃っていて、のんびりと穏やかな時間が流れています。協力隊になる方には、移住・定住のことはひとまず置いて、純粹にこの場所を好きになってもらえたらうれしいです。

仲良くなるのが一番！  
憧れも現実もフラットな目線で。



宮本拓麻さん

内田大晴さん

物心つく前からの幼馴染どうし。  
みかん農家。  
仕事の魅力は「やった分だけ味に表れること」

芳野  
校区

みかん栽培が盛んな芳野校区ですが、継承者不足は深刻。このままでは、10年後には、この景色はなくなってしまうかも。もっとたくさんの方に、この仕事に魅力を感じてほしいから、自分たちがそのモデルになれるよう頑張っています。どんな形であっても、「関わろうとしてくれる人がいる地域」でありたい。協力隊になった人には、フラットな目線からのアイデアをもらえたらありがたいです！

地域おこし協力隊インターン体験レポート

地域側の受け入れマインド醸成のため、令和4年に地域おこし協力隊インターンを実施。約2ヵ月、関東在住の3名にインターン生として活動してもらいました♪

インターンへ参加した際、皆様から大変温かく迎えていただきました。河内町には、地域有志の方や自治体の方、地域おこし協力隊の参加者が、良い形で協働できる環境があるため、大きな心配なく活動業務に参加することができました。夕日を望む有明海の景色をはじめ、みかん段々畑の石垣の美しさ、皆様の笑顔など、この町には、次世代へつなぎたい多くの魅力、心から大切にしたい光景があります。



川田 隆之さん

私の「河内を応援したい！」「第二の故郷のように思いたい！」という勝手な思いを、河内の方は受け入れてくれました。そして逆に応援してください、気にかけてもくださいます。そんな関係を築けたのは、河内まちづくりセンターの職員さん・自治会長さんの働きかけがあってこそ。とても感謝しています。協力隊になろうか迷っている方は、安心していろいろ相談してみてください。河内との良いご縁が結べますように。



鮫島 由美子さん

インターン時に実施した住民アンケートでは、地元愛にあふれたコメントが多かったのが印象的でした。温かい人柄、穏やかな有明海、美しい夕日、おいしいミカン……と、いろんな魅力がある町です。もっと全国の方に知ってほしいし、協力隊の活躍の場がたくさんあるはず。熊本市街地から車でわずか30分で、海と山にふれあうことができるのもステキ。都市と田舎、両方の生活を体験したい人にもぴったりですよ！



本田 陽子さん